

全国高等学校総合体育大会スケート競技会

競技会場 明治北海道十勝オーバル（北海道帯広市）

大会結果

第三種郵便物認可

信濃毎日

全国高校スケート

第69回全国高校スケート、アイスホッケー選手権第2日は23日、北海道帯広市の明治北海道十勝オーバルなどで競技が始まり、スピード男子5000回は倉坪克拓（岡谷）が35秒67で優勝し、2連覇を果たした。この種目で県勢の2連覇は、第54回大会の上條有司（岡谷）東以来15年ぶり3人目。高見沢匠牙（小海）が4位、原純夢（佐久長聖）が5位に入った。

男子5000回は鎌戸一永（北海道・白樺学園）が6分31秒11の大会新で2連覇し、県勢は松本一成（諏訪寒）が5位に入った。女子5000回は佐々木成果（北海道・帯広三条）が40秒51で制し、県勢は清水叶華（伊那西）の6位が最高だった。

アイスホッケーは1回戦が行われ、軽井沢は苫小牧東（北海道）に3-1で敗れた。

種目	順位	選手	所属	タイム
スピード	1	倉坪克拓	岡谷	35秒67
	2	伊藤大輔	伊那	36秒00
	3	高見沢匠牙	小海	36秒08
	4	高見沢匠牙	小海	36秒11
	5	松本一成	諏訪寒	36秒11
	6	清水叶華	伊那西	36秒11
	7	佐々木成果	帯広三条	36秒11
	8	佐々木成果	帯広三条	36秒11
	9	佐々木成果	帯広三条	36秒11
	10	佐々木成果	帯広三条	36秒11
アイスホッケー	1	佐々木成果	帯広三条	43秒97
	2	佐々木成果	帯広三条	43秒97
	3	佐々木成果	帯広三条	43秒97
	4	佐々木成果	帯広三条	43秒97
	5	佐々木成果	帯広三条	43秒97
	6	佐々木成果	帯広三条	43秒97
	7	佐々木成果	帯広三条	43秒97
	8	佐々木成果	帯広三条	43秒97
	9	佐々木成果	帯広三条	43秒97
	10	佐々木成果	帯広三条	43秒97



1年生・高見沢（小海）自己新4位

男子5000mで、1年生の高見沢が自己ベストを0秒28更新し、4位に入った。「36秒台真ん中を狙っていた。思った以上に体が動いた」。目標達成の快走を見せ、歯切れが良かった。

同走者は優勝候補の一角の大島。アウトスタートからスタートダッシュに成功した高見沢は、バックストレートで先行する大島に迫り上がった。「うま

く前を追っていった」と息を弾ませた。

昨年の全国中学大会5000mの優勝者。目標とする選手に今季ワールドカップ（W杯）初参戦した小島良太（信州大）の名前を挙げ、「1000mでもスピードを持続できることがすごい」とする。ショートトラックとの二足のわらじを履き、「コーナリングの技術をスピードにも生かしたい」と意欲を示した。

Shin2020-koumi01
R2.1.24 信毎

○：スタートから50回は良かったが、そこから走らなくな滑りになって。男子5000mで5位の原は、36秒半は目標タイムに達せず悔しそだった。

中学時代は1500mがメインで、3年前の全

佐久長聖の原
悔しい5位

全国高校スケート